

## 新打保発電所工事計画の中止

2023年4月18日  
関西電力株式会社

当社は、岐阜県飛騨市で、2025年2月の運転開始を目指して、新打保発電所工事（以下、本工事）を2021年11月から進めてきました。

**【[2020年6月10日](#) お知らせ済み】**

調査、設計、工事を進める中、建設予定地の山側斜面の堆積層※が想定よりも多く、工事に伴う斜面の安全を確保するためには大掛かりな対策が必要となることが判明しました。そのため、当社は、事業性の観点から本工事計画を中止することを、本日決定しました。

当社は、「ゼロカーボンビジョン2050」の達成に向けて、水力電源の最大活用、設備のリフレッシュと新規開発による発電電力量の最大化に取り組んでまいります。

※斜面上の土砂の層

以 上

### <参考：新打保発電所の計画概要>

名 称	新打保発電所
所在地	岐阜県飛騨市宮川町
水系・河川名	神通川水系 宮川
発電所形式	ダム式
最大出力	4,940 kW
発電電力量	1,600万 kWh/年
最大使用水量	33.3 m <sup>3</sup> /s
有効落差	17.2 m
CO <sub>2</sub> 削減量	約7,400 t/年